

今までの主な実施内容(1月まで)

日時	主な実施内容	実施機関など
9月	「奈良女子大学ダイバーシティ推進センター規程」、「奈良女子大学ダイバーシティ推進センター運営委員会規則」「奈良女子大学ダイバーシティ推進センター外部評価委員会規則」の制定、「奈良女子大学ダイバーシティ推進センター」設置	奈良女子大学
9月	奈良女子大学で運用している「訪問型」保育システムの共同利用及び「訪問型」病児・病後児保育システムのモデル構築及び関西圏女子大学ダイバーシティ推進協議会(仮称)の設置等について検討開始	奈良女子大学・奈良工業高等専門学校・武庫川女子大学(以下3機関と略す)
9月25日	「研究力向上セミナー～科研費獲得に向けて～」開催	奈良女子大学
9月28日	シンポジウム「世界で、国内で活躍する先輩から一つつながる・つなげる武庫女魂一」を開催	武庫川女子大学
10月	ワークライフバランス支援相談室の共同利用開始 ライフィベントの事由による支援が必要な教員に対し研究支援員を配置	3機関
10月3日	第1回実務者会議	3機関
10月	「訪問型」病児・病後児保育、研究環境整備及び研究力向上のためのワーク・ライフ・バランスにかかるニーズ調査をアンケート形式で実施	武庫川女子大学
10月	優秀な女性研究者への研究費支援制度に基づき、3名の女性研究者に予算配分	奈良工業高等専門学校
10月25日	子育て支援サポーター養成プラッシュアップ講座 「乳幼児の自己表現～ことはあそび・からだのチャンネルをつかって～」開催	奈良女子大学
11月14日	ダイバーシティ意識啓発「知る・学ぶ・伝えるequality連続講座(第1回) 『すべては思い込みを捨てるところから始まる』」開催	奈良女子大学
11月19日	第2回実務者会議	3機関
11月25日	子育て支援サポーター養成プラッシュアップ講座「乳幼児の事故予防とAEDを使用した一次救命」開催	奈良女子大学
12月	・優秀な女性研究者への研究費支援制度に基づき、「女性研究者賞」2名の授賞を決定 ・共同研究プロジェクト2件採択	奈良女子大学
12月	奈良女子大学及び奈良高専の教職員等を対象に「訪問型」病児・病後児保育システムについてのニーズ・意見集約のためのアンケート調査実施	奈良女子大学・奈良工業高等専門学校
12月2日	第1回異分野交流カフェを開催	武庫川女子大学
12月2,3日	ダイバーシティ事業分析・評価の研修を実施	奈良工業高等専門学校
12月4日	「ワークライフバランス」講演会開催	奈良工業高等専門学校
12月9日	子育て支援サポーター養成プラッシュアップ講座「体験！保育の現場@奈良こども館」開催	奈良女子大学
12月23日	第3回実務者会議	3機関
1月	病気・怪我の事由による支援が必要な教員に対し教育研究支援員を配置	奈良女子大学
1月16日	ダイバーシティ意識啓発「知る・学ぶ・伝えるequality連続講座(第2回) 『パパの育児が世界を救う？！～男性の育児の今昔～』」開催	奈良女子大学
1月24日	大学・高専・企業マッチング交流会(クリエイション・コア東大阪)	代表機関・共同実施機関
1月27日	大学院ドクターコース進学説明会開催	奈良女子大学
1月31日	第4回実務者会議	3機関

今後の予定

日時	主な実施内容	実施機関など
2月2日	第8回異分野交流会(奈良女子大学)	奈良女子大学・武庫川女子大学・神戸松蔭女子学院大学・奈良工業高等専門学校
2月8日	子育て支援サポーター養成プラッシュアップ講座 「どうする！？保育中の急なケガや事故に救急対応～食事中・あそび中・午睡中の安全～」開催	奈良女子大学
2月27日	ダイバーシティ推進センター運営委員会及び連携機関長会議開催 ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)キックオフシンポジウム開催	代表機関・共同実施機関

お問い合わせ

奈良女子大学ダイバーシティ推進センター

Mail : diversity-center@cc.nara-wu.ac.jp <https://diversity-center.nara-wu.ac.jp/>



| 文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」|

奈良から、関西から、女性研究者の支援を牽引～全国に広がれ！ダイバーシティの取組～



Newsletter

2020年1月
No.1

Northern Hemisphere

Pick up!

2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に 採択されました

奈良女子大学(代表機関)、奈良工業高等専門学校、武庫川女子大学、株式会社プロアシスト、帝人フロンティア株式会社、佐藤薬品工業株式会社は、2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(牽引型)」に採択されました。本事業では、女性研究者のライフィベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境の改善やそれに向けた機関内の意識改革、女性研究者の裾野拡大、女性研究者の研究力向上、女性研究者の積極採用、研究中断した女性研究者の復帰支援、女性研究者の上位職への積極登用に取り組むとともに、これらの取組を通じて地域における女性研究者の活躍推進を牽引することを目指します。

比較的女性教員比率と女性管理職比率が高い奈良女子大学、イノベーションによって新しい働き方改革を進めてきた先進企業の株式会社プロアシスト、帝人フロンティア株式会社、佐藤薬品工業株式会社、女性の工学分野への進学を推進している奈良工業高等専門学校、健康・スポーツ科学部や薬学部を有し日本の女子大学で最も学生数が多い武庫川女子大学、これらの特徴をもつ2女子大学、1高専、3企業が連携して、奈良県から関西圏における中小企業を含めた企業と大学・研究機関における研究環境整備と、女性研究者比率および女性管理職比率の向上を推し進めます。事業期間は令和元年度～6年度の6年間です。

主な取組

1. 研究環境整備

女性研究者や若手研究者が仕事と家庭を両立できる働きやすい研究環境を整備し、ライフィベントからの復帰のための支援を行います。

- ① 附属病院をもつた機関における「訪問型」病児・病後児保育システムのモデル構築
- ② 子育て・介護と研究(仕事)の両立支援
- ③ ライフィベントからの復帰支援の充実
- ④ ワークライフバランス支援相談室・講座の充実

2. 研究力向上・リーダー育成・上位職への積極登用

女性研究者が国際的にも評価できる研究を進めるために研究力を向上させる支援を行います。トップの意識改革を含め、機関全体の意識啓発活動を進めると共に、女性研究者の昇進と上位職・管理職へのキャリアアップを支援します。

- ① 研究スタートアップ支援の充実(共同研究開始時)
- ② 女性研究者対象の賞の設立・研究助成
- ③ 企業研究者・技術者のキャリアアップ支援
- ④ アクションプランによる女性研究者の採用・昇進
- ⑤ 異分野交流支援
- ⑥ 女性管理職養成プログラムの開発

3. ダイバーシティ研究環境実現方策の地域への普及

2女子大学、1高専、3企業で共有する方策を、奈良県下および関西圏の企業、関西圏女子大学を含めた大学・高専等の研究機関に普及させ、研究環境改善と女性研究者比率や女性管理職比率の向上を牽引します。

- ① 関西圏女子大学ダイバーシティ推進協議会(仮称)の発足
- ② 成果報告会とテーマ別シンポジウムの開催

6 機 閣 代 表 か ら の ご 挨 捶

代表機関 国立大学法人 奈良女子大学 学長 今岡 春樹



2019年度文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアチブ(牽引型)」に採択され、奈良工業高等専門学校、武庫川女子大学、株式会社プロアシスト、帝人フロンティア株式会社、佐藤薬品工業株式会社と本学が連携して、ダイバーシティのある研究環境の実現に向けて取り組むこととなりました。

本学は、基本理念の第1に「男女共同参画社会をリードする人材の育成」を掲げ、平成17年11月に男女共同参画推進室を設置し、平成18年度文部科学省科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成事業」に採択され、平成22年度文部科学省科学技術振興調整費(平成23年度より文部科学省科

学技術人材育成費補助金)」「女性研究者養成システム改革加速事業」に採択され、全学を挙げて男女共同参画のための環境整備、ワークライフバランス支援、意識啓発、女性研究者の採用・昇進の促進等の取組を進めてきました。本事業では、「訪問型」病児・病後児保育システムのモデル構築、女性研究者の研究力向上・リーダー育成、女性研究者の上位職登用促進のための新たな取組・制度を立案し、協力機関を含む関西圏の機関に波及させたいと考えております。本事業の達成のために、6連携機関と協力機関の活発な交流と積極的な事業への参画・遂行が必要となります。関係機関の皆様には、ご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

独立行政法人国立高等専門学校機構 奈良工業高等専門学校 校長 後藤 景子



国立高専機構は、平成27年度ダイバーシティ研究環境実現イニシアチブ(特色型)に採択され、男女共同参画推進意識啓発、女性研究者のライフイベント及びワーク・ライフ・バランスに配慮した研究環境整備、研究力向上などを目的として、様々な取り組みを行ってきました。本校では上記の活動に積極的に参加とともに、近畿地区高専と連携し、女子学生のキャリア形成支援事業として「高専女子フォーラム」を毎年継続開催するなど、女性研究者・技術者の裾野拡大のための様々な取り組みを行っています。

本事業においては、男女の意識改革、女性研究者の研究環境整備、研究力向上、裾野拡大のための様々な取り組みを実施します。具体的には、女性研究者の在職比率向上や上位職への登用、意識啓発やリーダー養成のためのセミナー、研修会、講演会の実施、研究費支援制度や研究支援員制度の構築と支援開始、奈良女子大学の「訪問型」病児・病後児保育システムの共同利用などです。また、産官学連携事業やHPを通じて、本事業の情報発信や情報交換を行い、地域における女性研究者・技術者の育成に貢献して行きたいと考えております。

学校法人武庫川学院 武庫川女子大学 学長 濑口 和義



本学の母体となる武庫川学院は令和元年に創立80周年を迎え、この機に学部・大学院の拡張を図り、令和2年度には大学10学部17学科、大学院7研究科にするとともに、創立100周年へ向けたビジョン「一生を描ききる女性力を(育む)」を策定し、その実現のためスタートしました。

平成24年度には文部科学省「女性研究者支援事業」に採択されたのを機に女性研究者支援センター(令和2年度に女性活躍総合研究所に昇格)を立ち上げ、男女共同参画推進室と共にソフト、ハードの両面で女性研究者の支

援を行ってきました。その活動を基礎として、本事業ではわが国最大規模の総合女子大学として、代表機関及び共同実施機関と協力しながらダイバーシティ研究環境実現を一層推進していきます。特に本学では、ダイバーシティ研究環境整備、女性研究者の研究力向上と女性リーダー育成、女性研究者の上位職への登用、本事業成果の地域への普及に取り組んでいます。

株式会社プロアシスト 代表取締役社長 生駒 京子



株式会社プロアシストは1994年の創業以来、組込産業における画像処理、音声処理、WEBシステムの開発に取組んで参りました。1998年からヘルスケアへの取組を始め、遠隔で出来る栄養指導、運動指導のクラウドサービスを開始しております。2011年に簡易で計測できる小型脳波計をリリースし、現在は医療機器の製造販売業として睡眠の見える化での小型脳波計を製造販売しております。またモノづくり企業様の工場における生産管理や品質管理に取組み、現在238名の社員と共に歩かせて頂いております。



帝人フロンティア株式会社 技術統括部 部長 神山 統光

帝人フロンティア株式会社では、2003年から帝人グループで展開を開始した「女性活躍推進活動」に参画、社内に「女性活躍推進委員会」を置き、社内風土変革プロジェクトの一環として活動を進めて参りました。具体的には、新卒総合職採用においては、「女性採用比率30%以上」という目標値を掲げて活動を継続しています。

2007年からは「ダイバーシティ推進委員会」へ改称し「多様な人材が活躍できる」性別に関係なく、能力を最大限發揮し、活躍できる雇用環境の実現を目指しています。弊社での



佐藤薬品工業株式会社 代表取締役社長 佐藤 進

弊社は1947年の創業以来、社是に謹う「国民の保健衛生に貢献する」を経営の第一義に、医薬品の製造販売業を営んでまいりました。現在の主たるビジネスとしては、大手製薬会社様からの受託製造と、自社品の製造販売、また健康食品の企画開発から販売までを行っております。

弊社に於ける女性社員の割合は全体で約43%、平均年齢は34.7歳です。若い世代の女性が活躍してくれており、やはり家事・育児と仕事との両立をしながら頑張ってくれています。そんな女性社員の活躍を推進支援する環境づくりにも積

極的に取り組んでおり、育児休暇制度や短時間勤務制度などに加え事業所内託児所を運営しております。それらの取り組みもあって出産後も働き続けてくれる社員も多くなっています。

今後の課題としては、女性管理職の割合を増やすことが挙げられます。能力の高い女性社員は多くいますので、管理職を目指そうと云うモチベーションを持ってもらえるように環境づくりをしながら育成してまいりたいと考えております。

実施体制

